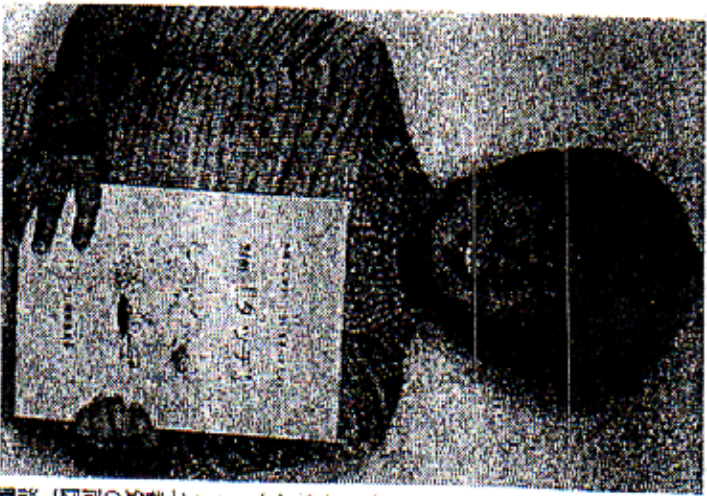


# 趣味で寝たきり防止を

読光

## 高年齢者向けガイド作成



「お年寄りが増えてきたりになるのを防ぐには、生きがいや趣味を持つことが大切」と話す鈴木さん

川崎、横浜市内で高齢者や、高齢者同士で集まって参加できる趣味やホラソニアのサトルなど、相模川を走るガイドブックを、川崎市宮前区で高齢者の在宅介護ボランティア活動をしている鈴木代表が作成している。鈴木代表は「地域内で在宅サービスを提供している社会福祉人や民間事業者のほか、介護療養型医療施設を紹介する目的で、ガイドブックを呼びかけている。昨年、「タツチ」を発行。昨年二月には、川崎市幸七区、横濱市青葉区、鶴岡市、東区、京都市田原市に範囲を拡大し、在宅介護支援ホラソニアグループの有志が作成したガイドブックを作成した。鈴木代表は「地域内で在宅サービスを提供している社会福祉人や民間事業者のほか、介護療養型医療施設を紹介する目的で、ガイドブックを発行してきたい」と話している。

一昨年から、高齢者一昨年から、高齢者の地域活動への参加を促す一トする市内や地域のホラソニアグループの活動「すまが活動」を推進している市介護保険の村石忠親長(54)は「活動の理念である『健康づくり、介護予防、閉じこもりの防止』につながる」と期待を寄せ、ガイドブックは4判、言四十六頁で五百円(送料除く)。問い合わせは、郵数と連絡先などを明記のうえ、鈴木代表(フスマ044・755・7367)まで。

### 読光 ◆かわさき看護フェスティバル

2002 18日午前10時から、川崎市中原区の同市国際交流センター。「広がり！伝われ！看護の心！～あなたの元気をアシストします」をテーマに、健康相談や栄養指導、

生活習慣病予防や体脂肪測定など、まちの保健室相談コーナー、看護生・介護の工夫展。午前中は看護学生、主眼やシンガーソングライター「こんのひとみさんのコンサート

など。入場無料。同市センター。044・711・3995。

乙会吉見の号が料小取のジ月12日◆  
 乙会吉見の号が料小取のジ月12日◆